

## 公の施設目標管理型評価書（新潟市北区文化会館）

施設名	新潟市北区文化会館		
管理者名	NKS・ハビスカとよしか・コンベンションリンクージ共同事業体	指定期間	平成22年4月1日 ～ 平成27年3月31日
担当課	北区地域課		
所在地	北区東栄町1丁目1番5号		
根拠法令	—		
設置条例	新潟市北区文化会館条例		
施設概要	建築年 平成22年 敷地面積 24,520平方メートル 建築面積 4,427平方メートル 延床面積 4,708平方メートル 鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造・鉄筋コンクリート造）2階建 ホール（収容人員549人。ほか身障者スペース8席）、練習室4、楽屋3、保育室、会議室 他 敷地内施設 駐車場（314台）、園路、広場、植樹帯など		

施設設置目的
音楽、演劇等の鑑賞又は創作活動の機会を提供し、もって市民の芸術文化活動の発展に資するため、新潟市北区文化会館を設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 文化事業 「市民の芸術文化の発展」という設置目的を果たすため、常に新鮮でかつ安定した文化事業の運営に努める。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた音楽、演劇等の舞台芸術の鑑賞機会の提供</li> <li>・創作活動の機会の提供と参加の促進</li> <li>・地域に根ざした文化の発信</li> </ul>
(2) 施設運営 貸館に関する業務、ホール業務及び館内業務を行う。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館に関する業務の円滑化を図るため、利用希望者の使用条件等を勘案し、公の施設として公平性に配慮しつつ必要に応じた調整</li> <li>・舞台機構設備、舞台照明設備、舞台音響設備等及び備品の日常点検並びに管理を行うとともに、それらの操作に精通し、利用者に対し安全で、高度なサービスを提供</li> <li>・来館者の満足度を向上するため、様々なサービスの提供</li> </ul>
(3) 施設管理 施設設備や舞台設備などの施設管理については、日常点検を行うなど、常に良好な状態及び性能を維持するとともに、効果的かつ効率的な管理を行う。 <b>【重点事項】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設備等の保守管理業務</li> <li>・清掃業務等の環境維持管理業務</li> <li>・効果的かつ効率的な管理運営執行体制の確保</li> <li>・専門的職員の配置</li> <li>・適切な執務体制</li> <li>・人材育成の取組</li> </ul>

平成24年度 目標管理型評価書

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	情報発信	情報誌の発行 年4回以上	HPにて随時情報発信 毎月、会館イベント情報誌を発行	A	HPを随時更新、毎月情報誌を発行し、情報提供に努めた。
	基準稼働率の達成	ホール等の稼働率 年間52%以上	ホール等年間稼働率71%	A	目標以上の稼働率を達成した。
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上	施設評価98% スタッフ評価99%	A	高い満足度を受け、目標を達成した。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には7営業日以内に回答	関係機関と連絡を取りながら7日以内に対応	A	適切に対応している。
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した舞台芸術の鑑賞機会を年間7事業以上実施	鑑賞事業年間9事業	A	目標以上の鑑賞事業を実施した。
財 務	施設管理運営経費の削減	管理運営経費を年間82,000千円以下	77,649千円	A	経費削減に努め、目標を達成した。
業 務	市民との連携	市民との協働による交流事業を年間5事業以上	会場協力等を含め年間8事業	A	目標以上の協力事業を実施した。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	常時、危機管理責任者を配置し、その指導のもと防災・避難訓練を年2回以上	9/18・3/20 2回実施	B	計画的に実施している。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	迅速な対応と、再発防止策の策定	地震等に迅速に対応	B	適切に対応している。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守に努めた	B	適正に遵守されている。
人 材	職員研修の実施	事務・技術職員とも外部・内部研修の実施	各種研修会への参加及び実施	A	事務・技術職員とも積極的に研修会等に参加している。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守に努めた	B	適正に遵守されている。

総 合 評 価 ( 所 見 )

鑑賞事業13本(アウトリーチを除く)のうち6本(演劇・落語等)が完売し、毎年入場者数が増加していることから、会館の事業内容に関心が高まってきたと感じられる。鑑賞事業以外にも、保育園や小・中学校、コミュニティセンターなど、アウトリーチによる普及・育成事業を実施し、会館に足を運ばない人たちにも芸術・音楽に接する機会を設けている。  
施設管理では、経費節減やサービスの向上に努めており、また、利用者アンケートでも高い満足度を受けていることから、指定管理者として優良と評価できる。